

| | | | |
|----|---|--|---|
| 0 | つ | <ul style="list-style-type: none"> ・始業の挨拶をする。 | <ul style="list-style-type: none"> * はじめの挨拶をする。 |
| 3 | か | <ul style="list-style-type: none"> ・課題の確認をする。 ・本時の学習プリントを配布する。 | <ol style="list-style-type: none"> 1 本時の学習活動の進め方を確認し、意欲を持つ。 <ul style="list-style-type: none"> < 本時の課題 > 大垣消防署が少しでも早く消火活動を行うためにどんな組織を作り、協力しているかをつかもう。 |
| 10 | む | <ul style="list-style-type: none"> ・坂内の消防団について調べたことと比べながら聞くよう援助する。 | <ol style="list-style-type: none"> 2 東小児童による大垣消防署の早く消火するための工夫（組織・協力体制）の発表を聞く。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 119 通報が本部に入ると図のように関係ある機関に連絡がいく。（連絡の手順を寸劇形式で発表） ・ 大垣消防組合の中にいくつもの分署があって、火事の発生場所に一番近い所にすぐ連絡がされる。 ・ 隣の町の消防署などとも応援・協力が決められている。 |
| 20 | ふ | <ul style="list-style-type: none"> ・ 質問や発表にあたって用いる坂内の資料を選んで準備する。 | <ol style="list-style-type: none"> 3 大垣の消防署と坂内の消防団の工夫について、似ている点、違う点をノートにまとめる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 119 通報のあとの連絡がよく似ている。 ・ 近くの消防署や消防団と協力している点と同じ。 ・ 消防団の場合は消防庫にいつも人がいるわけではないので、広報無線などで連絡する所がちがう。 ・ 消防署の人は、すぐに出動できるが、消防団員の人は、仕事先から行く。 |
| 35 | め | <ul style="list-style-type: none"> ・ 質疑応答で指名、助言をする。 ・ 発表にかかわる援助をする。 | <ol style="list-style-type: none"> 4 工夫についてつかんだことを発表しながら考えを深める。（質疑応答を含む） <ul style="list-style-type: none"> * 3 の内容を発表する。 |
| 45 | る | <ul style="list-style-type: none"> ・ 質疑応答で指名、助言をする。 ・ 発表にかかわる援助をする。 カメラ操作 資料提示の補助 | <ol style="list-style-type: none"> 5 本時の課題に対するまとめを行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防署や消防団の人たちは、1分1秒でもはやく消火するために、道具や機械だけでなく、連絡や協力などについても工夫している。 ・ 坂内では、消防団の人が一番はやく火事の現場について消火活動できるように工夫している。 ・ 自分たちの村を守るために村の人みんなが防火に取り組んでいる。 |
| | ま | <ul style="list-style-type: none"> ・ 個別指導を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> * 終わりの挨拶をする。 |
| | と | <ul style="list-style-type: none"> マイク OFF & 資料提示 | |
| | め | <ul style="list-style-type: none"> ・ 次時の学習予定を確かめる。 | |
| | る | <ul style="list-style-type: none"> マイク ON ・ 授業の終わりの挨拶をする。 | |

本時の展開（大垣東小学校）

| 時間 | 過程 | T 2（南）の援助 T 3（若園）の援助 | 学 習 活 動 （大垣東小学校） |
|----|----|---|--|
| 0 | つ | ・始業の挨拶をする。 | * はじめの挨拶をする。 |
| | か | ・課題の確認をする。 | 1 本時の学習活動の進め方を確認する。 ＜本時の課題＞ 早く火を消す工夫を見つけよう 早く火を消すために指令室はどこへどのような指令をだしているのだろう。 |
| 3 | む | ・発表者への指導・援助(T2) ・聞き手への指導・援助(T3) | 2 大垣消防署の指令室を調べた班の発表を聞く。 ・どこから電話しても指令室に連絡が入る。 ・指令室から各機関に指令や連絡が出される。 （連絡の流れ図・V T R） ・大垣消防組合の中にいくつもの分署があって、火事の発生場所に一番近い所にすぐ連絡がされる。 ・大きな火災の時は周りの町の消防署にも協力してもらおう。（協力体制の図） |
| 10 | ふ | ・自分の予想と比べたり、自分の調べたこととつないでわかったことが出せるように援助(T2・T3) | 3 発表を聞いてわかったことをまとめる。 （個 グループ） ・大垣市には消防署・分署がいくつもあり、どこで火事が起きててもすぐに出動できる。 ・通報が入ると消防署・分署に連絡がいき、現場に近い署が出動する。 ・警察やガス会社も協力している。 ・坂内ではどうしているのだろう。 |
| 20 | か | ・質疑応答で指名、助言をする。 ・発表にかかわる援助をする。 カメラ操作 資料提示の補助 | 4 わかったこと・聞きたいことを交流する。 （坂内 東 東 坂内） * 3の内容を発表する ・大垣には、いくつもの分署があって、どこで火事が起きててもすぐに消火活動にあたれることがわかった。 ・市内だけでなく周りの市や町とも助け合うことになっているから安心だ。 ・坂内ではどうやって消火しているの。 ・通報から連絡の流れは同じだ。坂内は消防署がないので消防団がとても大切な役目をしている。 |
| 35 | め | ・坂内へ質問したいことを意図的に取り上げ、坂内小の児童に質問できるようにする。(T2・T3) | |
| | る | マイク OFF & 資料提示 | 5 本時の課題に対するまとめを行う。 ・はやく消火するために、指令室は消防団や警察などと協力して活動している。 ・坂内でも大垣でも地域の様子に合わせて、いろいろな人たちが協力して早く消火しようと工夫している。 |
| 45 | ま | ・本時の課題とつないで学習のまとめができるよう言葉がけをする。 | ・皆さんの話し方が資料を使ってわかりやすくてよかった。 |
| | と | ・発表者や仲間のよさを位置づける。(T2・T3) | |
| | め | ・授業の終わりの挨拶をする。 | * 終わりの挨拶をする。 |

